

---

# Silicon Graphics 750 クイックスタートガイド

このガイドでは、パッケージの開梱から Silicon Graphics 750 の起動までの、基本的なシステムの設定情報について説明します。説明する項目は以下のとおりです。

- 「システムの開梱と確認」(42 ページ)
- 「物理的仕様」(42 ページ)
- 「消費電力」(43 ページ)
- 「設置場所の選択」(44 ページ)
- 「外部装置の接続」(45 ページ)
- 「本体前面の制御スイッチとランプの使用」(47 ページ)
- 「システムの起動」(48 ページ)
- 「電源投入時のトラブルについて」(49 ページ)

設定に関する詳細、BIOS の設定、およびトラブルシューティングについては、『Silicon Graphics 750 ユーザーズガイド』(SGI 部品番号 007-4291-001 JPN) を参照してください。

World Wide Web から SGI のマニュアルを入手するには、<http://techpubs.sgi.com> の SGI Technical Publications Library にアクセスし、キーワード検索やタイトル検索を使って情報やマニュアルを検索してください。

## システムの開梱と確認

パッケージから Silicon Graphics 750 システムを取り出し、以下のものが入っているかどうかを確認してください。

- Silicon Graphics 750 システム
- 『Silicon Graphics 750 クイックスタートガイド』（この文書）
- Silicon Graphics 750 ドキュメント CD およびブックレット

運送中の取り扱いによって、内容物が損傷していないことを確認してください。中身が損傷していると思われる場合は、すぐに運送業者に連絡してください。

箱と梱包資材は、後で使用するときのために保管しておいてください。

---

**メモ：**ご購入いただいたシステムに上記以外のソフトウェアやメディアが含まれる場合は、添付される追加ドキュメントに従ってインストールを行ってください。

---




---

**警告：**開梱時にシステムを輸送パレットから降ろすときは、怪我を避けるために必ず専用機器を使用してください。システム重量はおよそ38キログラム（84ポンド）になります。

---

## 物理的仕様

表1に、Silicon Graphics 750 システムの物理的仕様を示します。

表1 Silicon Graphics 750 の物理的仕様

項目	値
外形寸法	
高さ	45.5 cm (17.9 インチ)
幅	25.2 cm (9.9 インチ)
奥行き	63.3 cm (24.9 インチ)
重量 (最大構成時)	38.1 kg (84 ポンド)

表 1 (続き) Silicon Graphics 750 の物理的仕様

---

温度	
動作時	+10℃～+35℃
非動作時	-40℃～+70℃
湿度 (非動作時)	< 95% RH、結露なし
衝撃 (非動作時) :	
開梱時	35G、0.5m/秒 (全軸方向)
梱包時	0.45m 落下 (6 面、3 辺、1 頂点)
振動 (非動作時) :	
開梱時	3～200Hz、1.15G rms
梱包時	3～200Hz、1.15G rms

---

## 消費電力

Silicon Graphics 750 の電源容量は、最大定格入力 AC 800W (100V-7.5A/220V-3.75A) です。

最大構成の Silicon Graphics 750 システムの消費電力は、最大 AC 500W (510VA、110V-4.6A/220V-2.3A) です。

## 設置場所の選択

通常のオフィス環境であれば、Silicon Graphics 750 は高い信頼性で稼動します。設置場所には以下の条件を満たす場所を選んでください。

- システムの近くに、正しく接地された3ピンプラグ用のコンセントがある場所。
  - 米国およびカナダ：100-120 V の NEMA 5-15R コンセント、または 200-240 V の NEMA 6-15R コンセントがある場所。
  - 上記以外の地域：その国の電力関係省庁または行政により定められた規格に準拠して正しく接地されているコンセントがある場所。
- 清潔で過度のほこりがない場所。
- 通気性に優れ、熱の発生源から離れている場所。システムの通気口の前に障害物を置かないでください。
- 振動の発生源から離れ、物理的な衝撃を受けない場所。
- 強い電磁波の影響がなく、エレベータ、コピー機、エアコン、大型の換気扇、大型の電気モーター、ラジオ、テレビ、高周波数のセキュリティ装置など、回線ノイズを発生させる電子機械が周辺にない場所。
- 電源装置またはコンセントから電源コードを簡単に外せるスペースがある場所。システムの AC 電源を切るには、コードを外す必要があります。
- 冷却と空気循環のために、本体の周辺に十分な隙間を確保できる場所。



**注意：**雷が発生しやすい地域ではサージ抑制器にシステムを接続し、雷が発生した時には通信回線をすべて切断するようにしてください。

---

## 外部装置の接続

図1と表2を参照し、モニター、キーボード、マウス、その他の外部装置を適切なポートに接続してください。

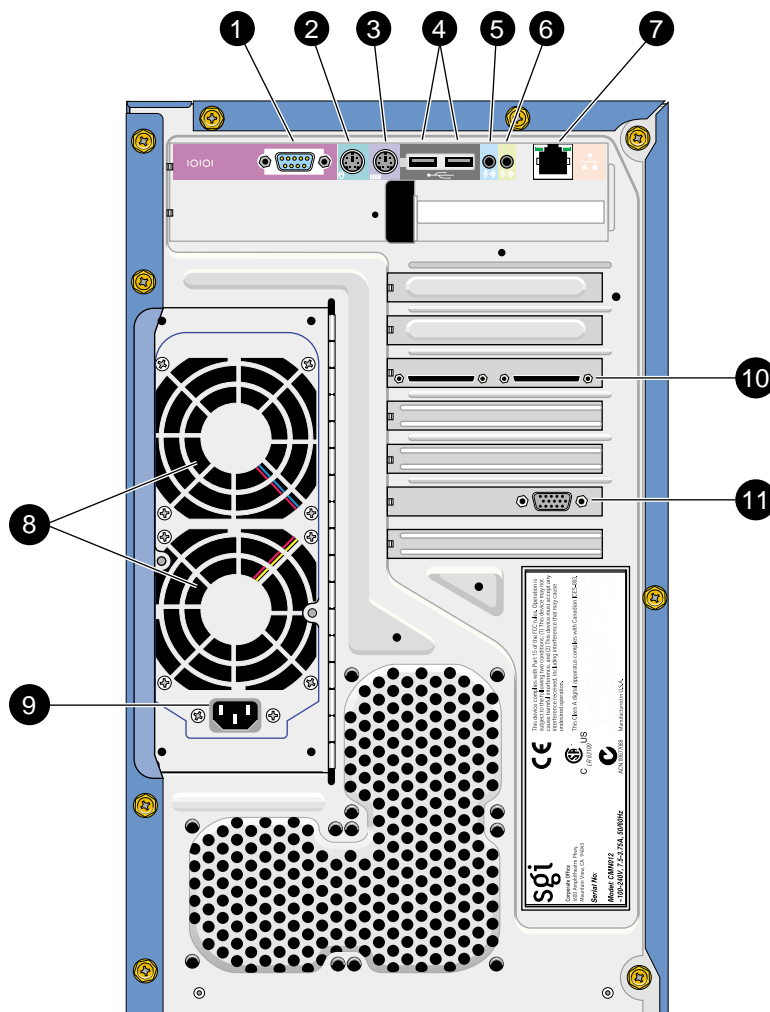


図1 背面パネルのI/Oポートとその機能

表2では、図1に示す背面パネルのI/Oポートとその機能について説明します。

**表2** 背面パネルのI/Oポートとその機能

番号	項目
1	9ピンシリアルポート
2	PS/2互換マウスコネクタ
3	PS/2互換キーボードコネクタ
4	USBポート (2)
5	ライン入力ポート
6	ライン出力ポート
7	LAN (10baseT/100baseTX Ethernet)
8	冷却ファン
9	AC電源入力ソケット
10	ハードディスクアダプタ : QLogic 12160 PCI SCSI HBA (LVD 160MB/s Ultra3 または SE Fast-20)
11	ビデオ出力

**メモ** : Silicon Graphics 750 システムには、2個のSCSIコネクタを持つQLogic 12160 SCSI ホストアダプタが装備されています。図1のポートの詳細は、カードのインストール位置によって実際とは若干異なることがあります。

## 本体前面の制御スイッチとランプの使用

図2に、本体前面の制御スイッチとランプの位置を示します。

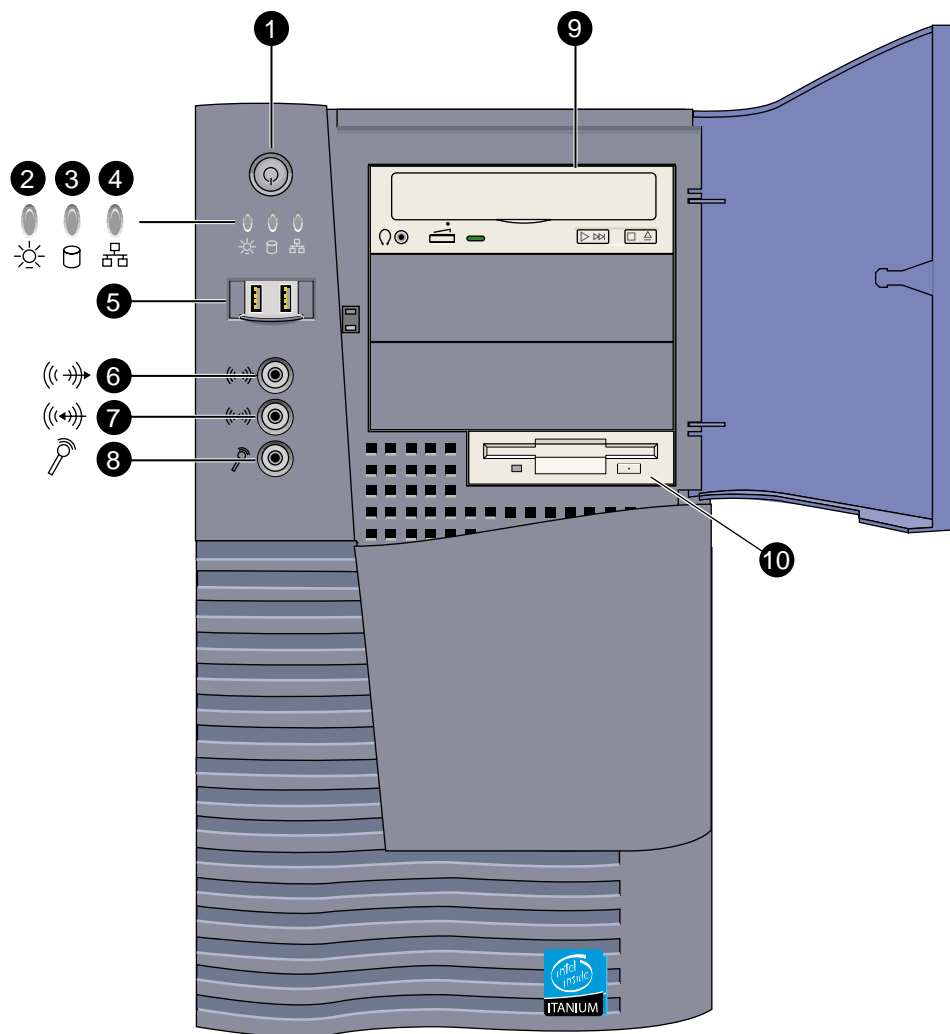


図2 本体前面の制御スイッチとランプ

表3では、図2に示す本体前面の制御スイッチとランプについて説明します。

表3 本体前面の制御スイッチとランプ

番号	項目
1	電源スイッチ
2	電源 LED
3	ハードディスクアクセス LED
4	LAN LED
5	USB ポート (2)
6	ライン出力ポート
7	ライン入力ポート
8	マイク入力ポート
9	CD-ROM ドライブ
10	3.5 インチ SuperDisk™ ドライブ (1.44MB および LS-120 ディスケットに対応)

## システムの起動

システムを正しく設定し、必要なケーブルをすべて接続したら、電源ボタンを押してシステムに電源を入れることができます。

システムが起動すると、ウェルカムメッセージが表示されます。その後、電源投入時の一連の自己診断 (POST) メッセージが表示されます。この POST メッセージは、システムが正しく稼働しているかどうかを示します。

---

**メモ：**電源ボタンを押してもシステムに電源が入らなかったり、起動処理が行われない場合は、次のセクション（「電源投入時のトラブルについて」）を参照して起動に失敗した原因を特定してください。

---

## 電源投入時のトラブルについて

電源を投入してもシステムが起動しない場合は、以下の項目の中に起動に失敗した原因がないかどうかを確認してください。

- 電源コードがしっかりと接続されていない。  
コンセントから背面パネルにある電源入力ソケットまでの電源ケーブルの接続をチェックしてください。ケーブルが正しく接続され、接続不良の状態にないことを確認してください。
- コンセントから電力が供給されていない。  
電力会社に問い合わせ、ご使用の電力を確認してもらってください。

---

**メモ：**上記の対処方法を行ってもシステムが起動しない場合は、販売代理店または知識のある技術者にお問い合わせください。

---

